

介護保険施設等の整備（令和 6(2024)～8(2026)年度）について

令和 8（2026）年度の待機者見込み

(第 9 期で施設の整備を行わなければ出現すると予想される待機者数)

- 特別養護老人ホーム待機者数(見込み) 498 人
452 人(早期入所の必要性が高いと考える待機者(※))×1.100(要介護 3～5 の認定者の増加率)

(※) 居所が在宅又は医療機関である入所申込者のうち、要介護 4・5 の 1 年以内での入所希望者及び要介護 3 の 3 か月以内での入所希望者(R5. 4. 1 現在)

- 認知症高齢者グループホーム(見込み) 40 人
38 人(R5. 7. 1 現在の待機者)×1.050(要支援・要介護認定者の増加率)

(498 人 + 40 人) - 160 人(R5.4.1 以降開設予定施設等の定員数) = 378 人

第 9 期中の介護保険施設等整備数 計 378 人分 (501 人分)

() は、第 8 期整備計画数

介護老人福祉施設（広域型特別養護老人ホーム） 138 人分 (200 人分)

- ・新設 100 人分×1 施設 = 100 人分
- ・既存施設の増床 38 人分

地域密着型介護老人福祉施設(地域密着型特別養護老人ホーム) 29 人分 (29 人分)

- ・新設 29 人分×1 施設 = 29 人分

認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム） 36 人分 (54 人分)

- ・新設 18 人分×2 事業所 = 36 人分

小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護 145 人分 (116 人分)

- ・新設 29 人分×5 事業所 = 145 人分

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 30 人分 (60 人分)

- ・新設 30 人分×1 事業所 = 30 人分

特定施設入居者生活介護 新設なし (42 人分)

- ・新設なし
- ※既存の住宅型有料老人ホーム等からの転換により 100 人分整備

有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅^(注)の入居定員総数見込み

いずれも近年増加し続けており、第 9 期中に合計 1,969 人分の入居定員が増加する見込み

(単位：人)

	令和 5 (2023) 年度末	令和 8 (2026) 年度末	第 9 期中増加見込み
有料老人ホーム	4,747	6,320	1,573
サービス付き高齢者向け住宅	3,165	3,561	396

(注) いずれも特定施設入居者生活介護の指定を受けないもの